

藤花

◇編集◇
ふじの里広報委員会
◇発行日◇
令和4年7月1日



▲4月から6月 家族様による施設周辺での外出支援時に記念撮影

目次

| | |
|------------------|---|
| 表紙 | 1 |
| 施設長のあいさつ | 2 |
| 令和3年度決算報告、永年勤続表彰 | 3 |
| インフォメーション | 4 |



社会福祉法人 光養会
30th anniversary



◇発行元◇

社会福祉法人 光養会

特別養護老人ホームふじの里
(特養) ふじの里なごみの家
(特養) ふじの里ショートステイ
ふじの里デイサービスセンター
ふじの里ケアプランセンター
〒520-1223
滋賀県高島市安曇川町下小川3220-1
TEL: 0740-32-4165
FAX: 0740-32-3236
URL: www.kouyukai-fujinosato.jp
E-mail: info@kouyukai-fujinosato.jp



新たな時代への道標

令和3年度事業報告

特別養護老人ホームふじの里
特別養護老人ホームふじの里なごみの家

理事・施設長 澤 和 記

平素は、本会ならびに当施設の事業運営にご理解
ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、家族
様には度重なる面会制限をとらせていただくなご心
配、ご不便をおかけしているところです。これまでの
間、皆様のおかげで施設において感染拡大することな
く過ごせましたここに心より感謝いたしております。
今後の感染対策として4回目のワクチン接種が進んで
いるところですが、引き続き皆様の健康と生命を守る
ことを最優先に考え事業運営に努めて参ります。

さて、令和3年度には、高島市第八期介護保険事業
計画における介護老人福祉施設（特別養護老人ホ
ム）設置事業者の公募に応え、9月に、設置事業者と
して選定されました。一方、既存施設においては、将
来の持続可能な社会資源として施設設備の長寿命化を
図ることといたしました。車両整備では、中央競馬馬
主社会福祉財団の助成を受けて福祉車両1台が新たに
整備できました。（3ページ写真）また、雇用条件や
働く環境および福利厚生充実として限定正職員制度
の創設、キャリアアップのためのシステムづくり、防
災・減災対策の取り組みを進めて参りました。

令和4年度事業計画

令和4年度は、新型コロナウイルス感染の中でウィズコロ

ナを重視した取り組みとして家族様の協力のもと入居
者様へ施設周辺の四季を五感で感じられる活動を進め、
地域との交流事業も安全に再開できることで施設での
暮らしが充実したものとなるよう支援を進めさせてい
ただきたいと考えています。また、今年度は令和5年
度開設予定である（仮称）特別養護老人ホーム藤のれ
ん（広域・ユニット型40床）（写真）の整備にあたり
開設準備室を設置
し、施設の創設に
伴う建設計画の推
進、人材の確保等
に取り組みます。
助成事業では日本
郵便年賀寄付金配
分事業により除雪
車両の整備を行
います。

「次世代を担う人づくり」 働きやすい職場づくりに向けて

介護情報システム、事務作業等におけるデジタル
化を推進し、業務
の効率化を図ると
ともに分析・統計
により科学的なRO
（Point Data）を用
いて介護の原点であ
る「考える介護」
が的確にでき、人
とシステムが調和
することで新しい



▲技能実習2年目の介護職員



▲特養建設予定地（安曇川町下小川高柳）

介護サービスを提供していきます。また、働き易い
職場となるよう職員育成支援および人事考課制度の
充実を図り、多様な人材の活躍推進（ベトナム人介
護職技能実習生（写真）ならびにフィリピン人留学
生の受け入れ）によりこれからの「次世代を担う人
づくり」を一層推進してまいります。
むすびになりますが、今後とも本会ならびに当施
設の事業運営にご指導ご鞭撻を賜りますようよろし
くお願い申し上げます。

光養会「ホワイト企業」認定

高島の社会福祉法人



▲5月6日 京都新聞に掲載

【ホワイト企業認定審査7項目】

- ① ビジネスモデル/生産性
- ② ワークライフバランス
- ③ 人材育成/働きがい
- ④ 健康経営
- ⑤ ダイバーシティ&インクルージョン
- ⑥ リスクマネジメント
- ⑦ 労働法遵守



働きやすい職場環境づくり、次世代に
つながる法人・施設づくりに役職員
一丸となり取り組んで参ります。

令和3年度 社会福祉法人 光養会 決算報告

貸借対照表

令和4年3月31日現在 (単位：円)

| 勘定科目 | 金額 | 勘定科目 | 金額 |
|----------|---------------|-------------|---------------|
| 資産の部 | | 負債の部 | |
| 流動資産 | 302,034,800 | 流動負債 | 40,590,852 |
| 固定資産 | 731,036,212 | 固定負債 | 41,234,803 |
| 基本財産 | 327,150,085 | 負債の部合計 | 81,825,655 |
| その他の固定資産 | 403,886,127 | 純資産の部 | |
| | | 純資産の部 | 951,245,357 |
| 資産の部合計 | 1,033,071,012 | 負債及び純資産の部合計 | 1,033,071,012 |

資金収支計算書

(自)令和3年4月1日～(至)令和4年3月31日 (単位：円)

| 勘定科目 | 予算 | 決算 | 増減 |
|---------------------|--------------|-------------|-------------|
| 事業活動収入計① | 469,539,000 | 467,546,999 | 1,992,001 |
| 事業活動支出計② | 446,808,000 | 430,167,784 | 16,640,216 |
| 事業活動等資金収支差額(①-②) | 22,731,000 | 37,379,215 | -14,648,215 |
| 施設整備等収入計④ | 1,100,000 | 1,706,203 | -606,203 |
| 施設整備等支出計⑤ | 70,004,000 | 11,401,379 | 58,602,621 |
| 施設整備等資金収支差額(④-⑤) | -68,904,000 | -9,695,176 | -59,208,824 |
| その他の活動収入計⑦ | 31,000,000 | 30,419,400 | 580,600 |
| その他の活動支出計⑧ | 100,000,000 | 103,862,070 | -3,862,070 |
| その他の活動資金収支差額(⑦-⑧) | -69,000,000 | -73,442,670 | 4,442,670 |
| 当期資金収支差額合計(①-②+④+⑤) | -115,173,000 | -45,758,631 | -69,414,369 |
| 前期末支払資金残高⑩ | 324,897,935 | 324,897,935 | 0 |
| 当期末支払資金残高(⑩+①) | 209,724,935 | 279,139,304 | -69,414,369 |

事業活動計算書

(自)令和3年4月1日～(至)令和4年3月31日 (単位：円)

| 勘定科目 | 当年度決算 | 前年度決算 | 増減 |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|
| サービス活動増減 | | | |
| サービス活動収益計① | 464,949,163 | 465,409,766 | -460,603 |
| サービス活動費用計② | 457,950,638 | 450,382,813 | 7,567,825 |
| サービス活動増減差額③=①-② | 6,998,525 | 15,026,953 | -8,028,428 |
| サービス活動外増減 | | | |
| サービス活動外収益計④ | 2,597,836 | 2,686,732 | -88,896 |
| サービス活動外費用計⑤ | 27,991 | 24,261 | 3,730 |
| サービス活動外増減差額⑥=④-⑤ | 2,569,845 | 2,662,471 | -92,626 |
| 経常増減差額⑦=③+⑥ | 9,568,370 | 17,689,424 | -8,121,054 |
| 特別増減 | | | |
| 特別収益計⑧ | 1,706,203 | 2,237,500 | -531,297 |
| 特別費用計⑨ | 1,000,005 | 2,237,510 | -1,237,505 |
| 特別増減差額⑩=⑧-⑨ | 706,198 | -10 | 706,208 |
| 当期活動増減差額⑪=⑦+⑩ | 10,274,568 | 17,689,414 | -7,414,846 |
| 前期繰越活動増減差額⑫ | 424,911,323 | 407,221,909 | 17,689,414 |
| その他の積立金取崩額⑬ | 30,000,000 | 0 | 30,000,000 |
| その他の積立金繰入額⑭ | 100,000,000 | 0 | 100,000,000 |
| 次期繰越活動増減差額⑮=⑪+⑫+⑬+⑭ | 365,185,891 | 424,911,323 | -59,725,432 |

令和3年度決算を承認

社会福祉法人光養会は6月16日、法人本部で定時評議員会を開き、令和3年度事業報告と決算を承認した。

評議員(令和4年6月現在)
 太田吉宏 大辻恵子 川妻 勇 小島明彦 高城正子
 多胡 賢 中島良泰 前田重男 (順不同・敬称略)



▲令和4年6月16日



▲中央競馬馬主社会福祉財団 助成福祉車両



▲ユニット森 リビングエアコンの更新

社会福祉法人光養会 永年勤続表彰

令和4年度社会福祉法人光養会職員の永年勤続表彰を行いました。

☆10年勤続

前田有美香

☆20年勤続

澤 和記

☆15年勤続

山野 康志
 前田知亜季
 嶋本明日香
 仲野 聖子
 福井 智春



(順不同)

永年勤続職員に記念品贈呈

光養会が福利厚生者の充実のため加入している福利厚生センター(ソウェルクラブ)を通じて令和4年度永年勤続職員に対して記念品の贈呈を行いました。

☆10年勤続

前田有美香

☆20年勤続

澤 和記

☆5年勤続

饗庭 恵
 上田 雄貴
 清水あゆみ
 石黒さつき
 中村 良江
 山田 郁恵
 久保井步花

☆15年勤続

山野 康志
 前田知亜季
 嶋本明日香
 仲野 聖子
 福井 智春



(順不同)

おめでとうございます!

Fujinosato Information

寄付金報告

令和3年12月16日~令和4年6月20日

- 提中 喜美枝様
- 多胡 賢様
- 坂東 正敏様
- 戸井 一郎様
- 藤本 洋子様
- 藤本 宏様
- 大辻 恵子様
- 橋本 辰美様
- 川妻 勇様
- 小島 明彦様

ご寄付有難うございました。
(順不同)

滋賀県社会福祉協議会
よりフリースペース
なごみの家に寄付を
いただきました。

寄贈



▲澤井武史様よりティルト式
リクライニング車椅子を
寄贈いただきました。



▲関西みらい銀行 緑と水の基金様より
沈丁花の苗木を寄贈いた
だきました。



▲株式会社桑原組様より
はね上げ式車椅子2台を
寄贈いただきました。

スキルアップコーナー

おめでとう資格取得

~日々の努力の成果~

介護福祉士

柳澤 弥代

光養会では採用後に認定する資格を
取得した職員には資格取得奨励金を
支給するとともにソウエルクラブ
資格取得記念品や、滋賀県民間社会
福祉事業職員共済会資格取得祝金を
贈呈しています。

水害想定避難訓練

令和4年6月17日に水害(浸水)時避難机上訓練を実施しました。当施設は、水害想定区域に立地しているため、避難計画の策定、避難訓練の実施が義務付けられています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年も机上訓練とし、『社会福祉法人光養会水害(浸水)時緊急避難計画書』に基づく作業手順書により訓練を行いました。

法人本部の対応協議に始まり、避難準備を行う旨の全館放送、ホワイトボードに訓練当時の利用者人数と当日の夜勤者を含む職員名を記入し、作業手順書に記入できるようにしている役割分担表を作成、職員への招集連絡は光養会防災メールによって役職員91名に実際に一斉配信しました。

その後、各部署リーダーが集合して作業手順書の写しを配布、今回想定した気象状況、法人対策本部の対応協議から集合までの流れを説明、以降の対応について作業手順書の内容の理解を深め避難所への避難、館内避難所の設営、停電に備えた非常電源の確保、土のう設置など手順を確認しました。



災害対策担当者 杉本 恭一

ふじの里行事予定(7月から12月)

| 12月 | 11月 | 10月 | 9月 | 8月 | 7月 | 月日 |
|------------------|----------|--------------|-----------|---------|----------|----|
| 23日(金) | 11日(金) | 10月7日(金) | 9月1日(木) | 8月2日(火) | 7月1日(金) | 曜日 |
| クリスマス会(通所) 12/23 | 介護の日のついで | 避難訓練(昼間火災想定) | 防災の日(非常食) | 消火訓練 | 藤花発行 | 内容 |
| クリスマスメニュー | 救助訓練 | 利用者健診① | 夜間通報訓練 | 物故者追悼法要 | 土用の丑メニュー | |
| クリスマス会(通所) 12/23 | 利用者健診② | 敬老鑑賞会 | 敬老祝賀会 | 秋祭り | | |

※コロナウイルス感染対策から予定行事を延期または中止にする場合があります。

編集後記

広報活動にご協力いただき、ありがとうございます。

私自身、3人の子供を育てながら仕事をしていますが、実は15年前、介護職員は妊娠すると退職し、育児・介護休業制度を使い働いている職員は一人もいませんでした。それが今では子育てをしながら仕事ができる職場へと変わり、多くの職員が制度を利用しています。ホワイト企業認定も受け、笑い声や笑顔が今よりも沢山見られる職場になればと思います。澤由香里

介護サービスに関する苦情等申立窓口

当施設・事業のサービスについてご意見、ご不明の点や疑問、苦情がございましたら、当施設・事業の苦情受付担当で受付いたします。その他、行政機関・国民健康保険団体連合会等の苦情受付機関でも受付を行っております。

| 施設・事業 | 苦情受付担当者(第6条) |
|----------------------|------------------------------------|
| 特別養護老人ホームふじの里 | 介護支援専門員 兼 生活相談員 吉原 亨 |
| 特別養護老人ホームふじの里なごみの家 | 介護支援専門員 兼 生活相談員 北川真之 |
| 特別養護老人ホームふじの里ショートステイ | 副施設長(生活相談員)生活相談員・介護職員 島本浩恵 山川有己 |
| ふじの里デイサービスセンター | 管理者(生活相談員) 澤 由香里 |
| ふじの里ケアプランセンター | 管理者(主任介護支援専門員) 杉本恭一 |

■苦情対応第三者委員設置(第8条)

太田 吉宏 大辻 恵子

■苦情解決責任者(第4条)

施設長 澤 和記

受付窓口時間

月曜日~金曜日 8:30~17:30
(不在時は他の職員が対応します)

※紙面写真の掲載にあたり、利用者様又は、家族様に同意をいただいております。